

## 平成31年2月期 第2四半期 連結決算概要

### 1. 業績

(単位：百万円)

	平成30年2月期 第2四半期	平成31年2月期 第2四半期	増減	平成31年2月期 (予想)
売上高	15,456	15,668	212	31,200
営業利益	735	470	△265	1,100
経常利益	718	482	△236	1,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	765	386	△379	770
1株当たり四半期純利益	399円25銭	201円49銭	△197円76銭	401円86銭

### 2. セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)

		平成30年2月期 第2四半期	平成31年2月期 第2四半期	増減
調剤薬局事業	売上高	11,242	11,312	70
	営業利益	831	677	△154
ヘルスケア事業	売上高	2,958	3,059	101
	営業利益	187	135	△52
医薬品卸事業	売上高	1,190	1,232	42
	営業利益	64	32	△32
不動産事業	売上高	64	63	△1
	営業利益	35	21	△14
調整額	売上高	—	—	—
	営業利益	△383	△396	△13
合計	売上高	15,456	15,668	212
	営業利益	735	470	△265

### 3. 損益計算書

(単位：百万円)

	平成30年2月期 第2四半期	平成31年2月期 第2四半期	増減
売上高	15,456	15,668	212
売上総利益	1,783	1,607	△176
販管費および一般管理費	1,048	1,136	88
営業利益	735	470	△265
経常利益	718	482	△236
有価証券売却益	69	157	88
その他特別利益	423	57	△366
その他特別損失	19	54	35
税金等調整前四半期純利益	1,191	643	△548
法人税等	426	257	△169
四半期純利益	765	386	△379
親会社株主に帰属する四半期純利益	765	386	△379

### 4. 貸借対照表

(単位：百万円)

	平成30年2月期末 現在	平成31年2月期 第2四半期末現在	増減		平成30年2月期末 現在	平成31年2月期 第2四半期末現在	増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	11,677	11,936	259	買掛金	3,383	3,641	258
現金および預金	5,655	5,773	118	1年内返済予定長期借入金	3,687	3,324	△363
売掛金	4,237	4,333	96	長期借入金	6,331	7,340	1,009
商品	1,133	1,089	△44	その他の負債	3,022	2,482	△540
その他	652	741	89	負債合計	16,423	16,787	364
固定資産	14,046	14,336	290	(純資産の部)			
有形固定資産	10,118	10,319	201	株主資本	8,919	9,228	309
無形固定資産	1,126	1,696	570	その他の包括利益累計額	381	256	△125
投資その他の資産	2,802	2,320	△482	純資産合計	9,300	9,485	185
資産合計	25,723	26,273	550	負債純資産合計	25,723	26,273	550

※百万円以下を切り捨てて掲載

# 平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月1日

上場会社名 株式会社メディカルー光 上場取引所 東  
 コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 櫻井 利治 (TEL) 059(226)1193  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月12日 配当支払開始予定日 平成30年11月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	15,668	1.4	470	△36.0	482	△32.8	386	△49.5
30年2月期第2四半期	15,456	4.7	735	38.3	718	45.8	765	58.1

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 261百万円(△71.8%) 30年2月期第2四半期 925百万円(241.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	201.49	—
30年2月期第2四半期	399.25	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	26,273	9,485	36.1
30年2月期	25,723	9,300	36.2

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 9,485百万円 30年2月期 9,300百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
31年2月期	—	40.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	31,200	0.9	1,100	△21.8	1,050	△24.1	770	△37.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	2,035,000株	30年2月期	2,035,000株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	118,917株	30年2月期	118,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	1,916,083株	30年2月期2Q	1,916,083株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善が進むなか、個人消費や設備投資において持ち直しの動きがみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。

平成30年4月に、調剤報酬改定および薬価改定とともに介護報酬改定が実施されました。調剤薬局事業におきましては、地域包括ケアシステムの構築が進むなか、薬局・薬剤師に求められる役割が大きく変化してきております。一方で今回の改定では、薬価の大幅引き下げに加えて、特定の医療機関からの処方箋集中率が高い薬局の評価見直し等が実施され、チェーン薬局や大型駅前薬局を取り巻く環境は厳しさを増しております。このような事業環境のもと、当社グループは、従来の方針通り安全性を最優先としつつ、地域社会から信頼される「かかりつけ薬局」づくりを目指す取り組みを進めております。また、ヘルスケア事業におきましては、介護サービス利用者の増加に伴い、安定的な介護人材の確保および介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高15,668百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益470百万円(同36.0%減)、経常利益482百万円(同32.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益386百万円(同49.5%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、新規開局した店舗および3月にグループ化した子会社が寄与し売上が増加した一方で、平成30年4月の調剤報酬改定および薬価改定の影響を受け、増収減益となりました。当第2四半期末における当社グループの調剤薬局は合計95店舗となっております。

この結果、売上高11,312百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益677百万円(同18.6%減)となりました。

#### (ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、4月に開設した介護付有料老人ホーム「ハーモニーハウス甲賀」(滋賀県)を中心に、有料老人ホームの継続的な入居者確保を推進し増収となりましたが、新規施設にかかる初期費用の発生などにより減益となりました。当第2四半期末における当社グループの居住系介護施設は27施設、996床となっております。

この結果、売上高3,059百万円(前年同期比3.4%増)、営業利益135百万円(同27.8%減)となりました。

#### (医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、厚生労働省の後発医薬品使用促進策を受けて三重県、岐阜県、滋賀県および愛知県を中心に積極的な営業活動により売上高は伸長しましたが、平成30年4月に実施された薬価改定や価格競争の激化などにより減益となりました。

この結果、売上高1,232百万円(前年同期比3.6%増)、営業利益32百万円(同49.9%減)となりました。(内部売上を含む売上高は1,670百万円となり、前年同期比で3.4%増加しました。)

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高63百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益21百万円(同38.2%減)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益157百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として439百万円を消去するとともに、全社における共通経費として396百万円を計上しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は26,273百万円となり、前連結会計年度末と比較して549百万円増加いたしました。

流動資産の合計は11,936百万円となり、前連結会計年度末と比較して259百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が118百万円、売掛金が96百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産の合計は14,336百万円となり、前連結会計年度末と比較して289百万円増加いたしました。これは主に、のれんが577百万円、建物及び構築物が456百万円、土地が123百万円それぞれ増加したものの、投資有価証券が432百万円、有形固定資産のその他が378百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

負債合計は16,787百万円となり、前連結会計年度末と比較して364百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を含む)が645百万円、買掛金が258百万円それぞれ増加し、流動負債のその他が275百万円、未払法人税等が226百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産合計は9,485百万円となり、前連結会計年度末と比較して184百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が309百万円増加し、その他有価証券評価差額金が124百万円減少したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同現物(以下、「資金」という。)は5,671百万円となり、前連結会計年度末と比較して95百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、640百万円(前年同期比117百万円の収入増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益643百万円、減価償却費及びのれん償却額423百万円、仕入債務106百万円の増加があったものの、法人税等420百万円の支払、投資有価証券売却益157百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、1,097百万円(前年同期は154百万円の収入)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入362百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出765百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出713百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、553百万円(前年同期は521百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金及び長期借入金660百万円の純増加、配当金76百万円の支払があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の業績予想につきましては、平成30年4月9日公表の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,655,258	5,773,526
売掛金	4,237,105	4,333,217
商品	1,133,321	1,089,295
その他	655,249	744,390
貸倒引当金	△3,717	△3,751
流動資産合計	11,677,218	11,936,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,293,144	6,749,970
土地	3,015,869	3,139,385
その他（純額）	809,103	430,347
有形固定資産合計	10,118,117	10,319,703
無形固定資産		
のれん	923,671	1,501,598
その他	202,619	195,003
無形固定資産合計	1,126,290	1,696,601
投資その他の資産		
投資有価証券	1,510,106	1,077,517
敷金及び保証金	794,683	758,880
その他	497,375	483,749
投資その他の資産合計	2,802,166	2,320,147
固定資産合計	14,046,573	14,336,452
資産合計	25,723,792	26,273,130
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	28,557	29,343
買掛金	3,383,300	3,641,893
短期借入金	20,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	3,687,704	3,324,192
未払法人税等	515,273	289,007
賞与引当金	213,924	220,986
その他	937,024	661,134
流動負債合計	8,785,783	8,201,557
固定負債		
長期借入金	6,331,502	7,340,143
リース債務	333,548	317,961
退職給付に係る負債	505,644	531,402
その他	466,605	396,868
固定負債合計	7,637,300	8,586,375
負債合計	16,423,083	16,787,933



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	7,364,596	7,674,025
自己株式	△199,317	△199,317
株主資本合計	8,919,329	9,228,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	379,600	255,549
退職給付に係る調整累計額	1,778	889
その他の包括利益累計額合計	381,378	256,438
純資産合計	9,300,708	9,485,196
負債純資産合計	25,723,792	26,273,130

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
売上高	15,456,076	15,668,471
売上原価	13,672,534	14,061,161
売上総利益	1,783,541	1,607,309
販売費及び一般管理費	1,048,317	1,136,866
営業利益	735,224	470,443
営業外収益		
受取利息	648	607
受取配当金	14,991	12,745
助成金収入	7,112	10,721
寄付金収入	—	12,583
その他	15,192	11,091
営業外収益合計	37,945	47,749
営業外費用		
支払利息	36,489	32,339
売買有価証券運用損	2,858	764
その他	15,806	2,487
営業外費用合計	55,154	35,591
経常利益	718,014	482,601
特別利益		
固定資産売却益	—	233
投資有価証券売却益	69,935	157,646
補助金収入	5,120	44,032
保険解約返戻金	—	13,278
投資その他の資産売却益	418,241	—
特別利益合計	493,296	215,190
特別損失		
固定資産売却損	8,592	—
固定資産除却損	380	10,112
固定資産圧縮損	5,120	44,032
投資有価証券売却損	3,890	—
賃貸借契約解約損	2,000	—
特別損失合計	19,983	54,144
税金等調整前四半期純利益	1,191,328	643,648
法人税、住民税及び事業税	459,100	235,450
法人税等調整額	△32,785	22,125
法人税等合計	426,314	257,575
四半期純利益	765,013	386,072
親会社株主に帰属する四半期純利益	765,013	386,072

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
四半期純利益	765,013	386,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163,965	△124,051
退職給付に係る調整額	△3,230	△889
その他の包括利益合計	160,734	△124,940
四半期包括利益	925,748	261,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	925,748	261,132

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,191,328	643,648
減価償却費	310,505	327,257
のれん償却額	77,143	95,952
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,808	2,935
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,781	26,982
受取利息及び受取配当金	△15,639	△13,353
支払利息	36,489	32,339
投資有価証券売却損益(△は益)	△66,045	△157,646
固定資産売却損益(△は益)	8,592	△233
固定資産除却損	380	10,112
投資その他の資産売却益	△418,241	—
売上債権の増減額(△は増加)	△704,762	15,190
たな卸資産の増減額(△は増加)	△96,100	86,839
仕入債務の増減額(△は減少)	451,858	106,409
その他	16,074	△95,806
小計	850,173	1,080,627
利息及び配当金の受取額	15,043	12,804
利息の支払額	△36,055	△32,387
法人税等の支払額	△306,046	△420,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	523,116	640,315
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△138,333	△765,416
有形固定資産の売却による収入	742	241
無形固定資産の取得による支出	△4,678	△10,850
投資有価証券の取得による支出	△265,996	△6,101
投資有価証券の売却による収入	264,372	362,233
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△713,406
投資その他の資産の売却による収入	767,111	—
敷金及び保証金の差入による支出	△51,494	△1,731
敷金及び保証金の回収による収入	8,819	42,904
預り金の増減額(△は減少)	△269,576	—
その他	△156,873	△5,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	154,092	△1,097,767
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	44,000	15,000
長期借入れによる収入	1,200,000	3,108,000
長期借入金の返済による支出	△1,656,006	△2,462,870
リース債務の返済による支出	△32,604	△30,065
配当金の支払額	△76,643	△76,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△521,253	553,420
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	155,955	95,967
現金及び現金同等物の期首残高	5,199,296	5,575,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,355,251	5,671,411

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,242,952	2,958,681	1,190,166	64,275	15,456,076	—	15,456,076
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	426,182	17,880	444,244	△444,244	—
計	11,242,952	2,958,863	1,616,348	82,155	15,900,320	△444,244	15,456,076
セグメント利益	831,424	187,956	64,074	35,353	1,118,808	△383,584	735,224

(注) 1 セグメント利益の調整額△383,584千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用423,925千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年3月1日 至 平成30年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,312,141	3,059,840	1,232,593	63,896	15,668,471	—	15,668,471
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	182	438,128	1,680	439,991	△439,991	—
計	11,312,141	3,060,022	1,670,722	65,576	16,108,463	△439,991	15,668,471
セグメント利益	677,022	135,651	32,117	21,847	866,638	△396,195	470,443

(注) 1 セグメント利益の調整額△396,195千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用426,149千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。